



「修学旅行は1日にしてならず」

ライフタウンの街路樹も色づき始め、秋の深まりを感じる季節となりました。本日から11月。11月は旧暦では「霜月」といわれます。さすがに霜までは降りていませんが、朝夕はかなり冷え込む日も増えてきましたので、保護者の皆様もご自愛ください。

さて、全国的にも新規感染者数が急激に減少し、再延期されていた修学旅行も10月18～20日に実施でき、3日間子どもたちの笑顔を見ることができました。このような状況の中で、実施することができたのも費用や体調管理の面で、3年生の保護者の皆様にご協力いただいたおかげだと思っております。改めて感謝申し上げます。しかしながら、コロナ不安等により参加できなかった生徒が出てしまったことについては大変申し訳なく思っております。

3年生の生徒たちは準備期間がほとんどない中で、3日間ルールやマナーを守り、適切に集団行動をしていました。特に人の話を聴く姿勢はすばらしく、ざわざわしている時でも誰かが話し出すと、すっと静かになる習慣は見事でした。しかし、そうした態度は修学旅行の時だけではなく、日常の学校生活でも同様です。それは一朝一夕にできたものではなく、毎日の積み重ねで体得した資質・能力だと思えます。まさに『ローマは1日にしてならず』です。

最近、岸田総理大臣が「人の話を聴くこと」を自分の特技と表明されていますが、人の話を聴くということはとても重要なことだと思います。なぜなら、自分の考えを深めたり、広げたりするためだけではなく、グローバル化や多様化が進展するこれからの時代には他者を正しく理解する力が求められるからです。すなわちコミュニケーション能力です。コミュニケーション能力というと「聴く」（受信）ことよりも「話す」（発信）することに目が向けられがちですが、この2つの関係は、深呼吸のようなものではないでしょうか。「しっかりと息を吸えなければ、しっかりと息がはけない」と同じように「聴くことができなければ、話すことはできない」と思います。今後の学校生活においても、人の話を丁寧に聞き取り、正しく内容を理解し、わかりやすく表現できる力をさまざまな場面で育成できるように努めていきたいと思えます。



新生徒会本部役員、決定！

昨日、衆議院議員選挙が行われましたが、本校でも10月21日に立会演説会と投票が行われ、新生徒会本部役員が決定しました。結果は次のとおりです。

○生徒会長 2年女子 ○副会長 2年男子1名 2年女子1名

○本部役員 2年男子1名 2年女子1名 1年男子1名 1年女子1名

生徒会長からは立会演説会で「部活以外でも他学年との交流を通して学校全体

の“絆”を深められるようなことを増やしていきたいと考えています。」といった力強いメッセージがありました。生徒一人ひとりが“通いたくなる”学校を目指して、生徒会活動を工夫・充実してもらえたらと期待しています。また、3年生を中心とした旧本部役員の生徒の皆さんには、心から「1年間、お疲れ様！」と声をかけてあげたいです。コロナの影響で思った通りの活動を展開す



ることは難しかったと思いますが、6月には体育祭で実施できなかった部活動対抗リレーを昼休みに実施するなど、学校全体を大いに盛り上げてくれました。ありがとうございました。新本部役員を温かく見守ってもらえたらと思います。

1年生創作ダンス発表会が行われました

10/14(木)、15(金)1、2校時に体育の授業で取り組んできた創作ダンスの発表会が行われました。0から創り上げなければならないため、1年生にとっては難しい課題でしたが、ああでもない、こうでもない意見交換しながら、少しずつ創り上げていきました。当日は精一杯自分たちが考えたオリジナルのダンスを表現してくれました。やり終えた後の生徒たちの顔は充実感に満ちあふれていたように思います。こうした過程が子どもたちを大きく成長させるきっかけになるのではないのでしょうか。生徒が書いた振り返りの一部を次のとおり紹介いたします。

○最初の方は意見も出ず、気まずい雰囲気だったけれど、回数を重ねていくうちに意見も多く出るようになり、楽しくなった。みんなで話し合っ、自分もはっきり意見が言えるようになった気がする。

○自分たちで最初から動きを考えて創作ダンスを作ったのが、よく考えるとすごいなあと思いました。グループで徐々に案が出るようになり、自分では思いつかなかった表現の仕方を学ぶことができました。



3年生で平和学習「ピースネット」を実施しました

10/14(木)1、2校時に3年生では本校と長崎をインターネット会議システムにより接続し、被爆者の方が自身の体験を語り、その後、意見を交わす平和学習を実施しました。事前に社会科の教員から「なぜ、原爆が落とされたのか?」「なぜ、広島・長崎だったのか?」といったテーマで学習を行い、当日を迎えました。体験談を聞いて生徒からは「思い出したくない過去でありながら、どうして語り部の活動をしているのですか?」といった質問が出て、「後世の人々に平和の大切さを伝えたいから」と被爆者が答える一幕もありました。事後のアンケートでは「実際に体験した方のお話を聞くと、すごく鮮明に自分の知らなかった過去を知ることができて、貴重な機会をいただけたなと思います。」「今、こうやって幸せな生活にも感謝し、家族や友達と一緒にいられる有り難さに気付けて良かったです。」「といったコメントがありました。この経験を活かして平和の大切さについて考えてくれたらと願うばかりです。



文化財保護ポスター最優秀賞受賞!

毎年、神奈川県教育委員会が子どもたちに文化財への関心を高め、文化財を守る心や豊かな感性を育むことを目的として開催している文化財保護ポスターにおいて、今年度「わたしたちの文化財部門」で本校の3年生が描いた右の作品が最優秀賞となりました。数多くの作品の中から選ばれたことは、大変名誉なことだと思います。これをきっかけに本校生徒にも貴重な文化財を大切にする心が芽生えてくれたらと願っています。なお、受賞した作品およびポスターは県立近代美術館をはじめ、県内各地の施設に展示されるとのことです。



藤沢市総合かがく展、開催!

「藤沢市の児童・生徒、教職員および市民の自然科学に対する興味・関心や科学的探究心を相互に啓発し、併せて藤沢市の学校および生涯学習における科学教育の振興を目指すこと」を目的とした藤沢市総合かがく展が11/20(土)~28(日)に藤沢市教育文化センターで開催されます。本校からも夏休みの課題として取り組んだ自由研究や精密画の作品が数多く出品されています。お時間がありましたら、是非お越しいただければ幸いです。日時詳細については過日プリントを生徒に配付しております。

冬季休業中の「学校業務停止期間」の試行について

藤沢市では、夏季休業中の8月11日~8月15日の5日間を「日直等を置かずに、学校として業務を行わない日」として学校業務停止期間を実施しておりますが、今年度12月28日及び1月4日を冬季休業中の学校業務停止期間として試行いたします。12月初旬に教育委員会から保護者の皆様へお知らせの文書を配付する予定となっております。ご理解・ご協力をお願いいたします。